



「鳥海山・飛島」ジオパークの認定を祝し、9月定例会の最終日にジオパークロゴ入りのポロシャツを着用し本会議に臨みました。

## 9月定例会

9月定例会の概要	2
一般質問	6
委員会審査報告	16
委員会視察研修報告	19
議会報告会のお知らせ・編集後記	20

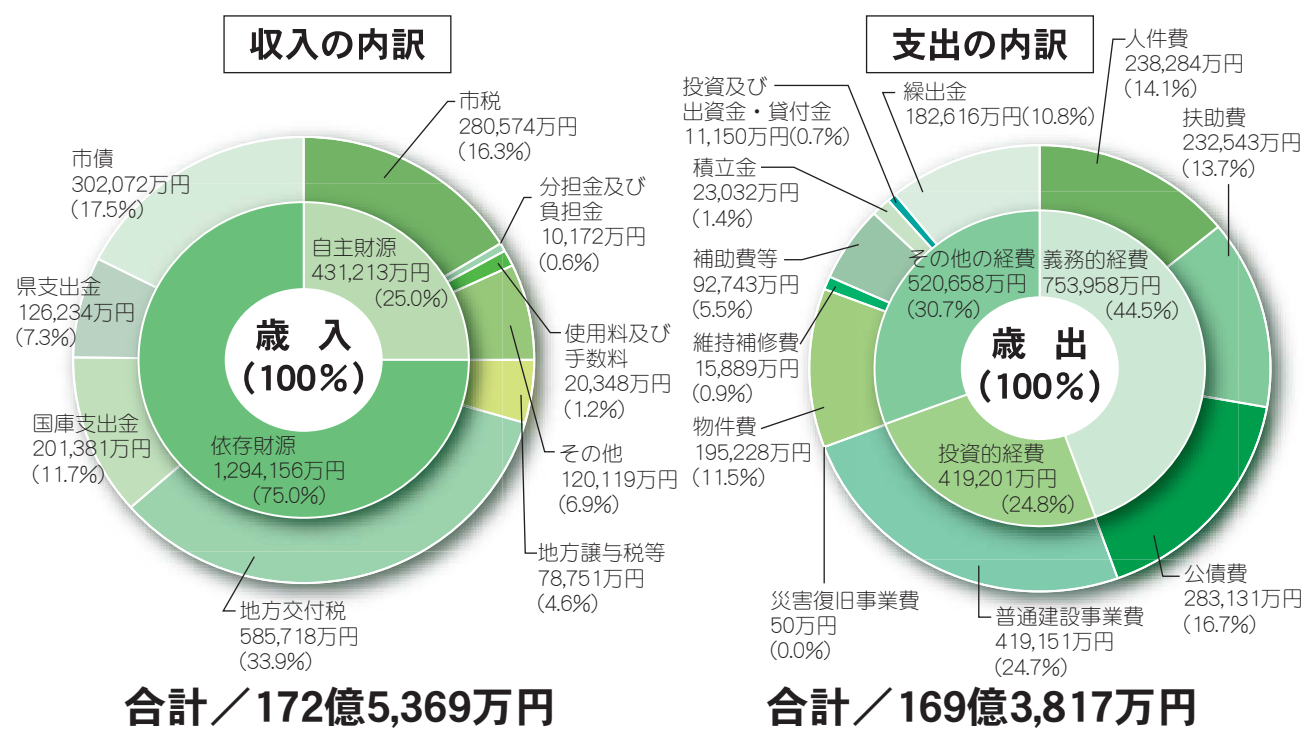
# 一般会計・特別会計それぞれの歳入歳出決算を認定!

# 817万円 (前年より24億0,235万円増)

## 平成27年度決算

# 一般会計の歳出総額は 169億3,817万円

### 一般会計決算の内訳



### 平成27年度 一般会計・特別会計決算

(単位:千円)

会計別	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	17,253,694	16,938,175	315,519
特別会計			
国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,583,033	3,557,571	25,462
国民健康保険事業特別会計施設勘定	86,451	73,846	12,605
後期高齢者医療特別会計	269,247	267,779	1,468
簡易水道事業特別会計	353,214	350,095	3,119
公共下水道事業特別会計	1,209,854	1,181,140	28,714
農業集落排水事業特別会計	464,920	461,115	3,805
計	5,966,719	5,891,546	75,173
合計	23,220,413	22,829,721	390,692

(単位:千円)

事業別	項目	収入	支出	
企業会計	ガス事業	収益的	500,828	519,523
		資本的	93,083	163,786
	水道事業	収益的	590,125	474,410
		資本的	99,084	252,715

\*ガス・水道事業とも不足する額は、過年度及び当年度分損益勘定留保資金などで補てん。

### 9月定例会のあらまし

9月6日から9月29日までの24日間で9月定例会が開催されました。初日は、市政報告及び教育

## 上程された議案29件を認定・可決!

### 決算

一般会計は歳入が17億5,369万円、歳出が169億3,817万円となっており、翌年度に繰り越すべき財源を引いた実質収支は2億5,346万円の黒字となりました。

また、特別会計も全て黒字決算となりました。※金額・数値は表示単位で調整しています。

### 条例

●にかほ市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の改正  
福祉医療費助成金支給事務について、支給手続や審査において必要となる地方税に関する情報を加えるものです。これにより、福祉医療費支給申請者は所得証明の添付が

### 補正

●平成28年度一般会計補正予算(第3号)  
歳入歳出それぞれ8億7,974万7千円を追加し、予算総額を144億1,517万2千円とするものです。  
歳出の主なもの、東北電力株式会社等の電柱移設に伴う光ファイバー移設工事費として200

内容について一部紹介します。

不要になります。

万円。除雪費として1億1,386万8千円。各種大会における児童・生徒派遣費補助金200万円。象潟小学校大規模改修工事実施設計委託料として750万円。



行政報告と今回の議案要旨の説明後、教育委員会委員の任命を無記名投票による採決で行いました。9月12日と13日は一般質問を行い、計10人の議員が登壇し、当局と活発

に論戦しました。15日は、上程されている議案を各常任委員会、決算特別委員会、予算特別委員会に付託して審査を行う旨の決定をし、15日から28日まで委員会で

各議案を審査しました。最終日に、各常任委員会の審査結果を受けた後、討論・採決(人事案件3件を除く)を行い、議案29件を認定・可決しました。



## 9 月定例会議案一覽

議案番号	件名	議決結果
報告第6号	専決処分の報告について（専決第9号）	
報告第7号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	
議案第82号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第83号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第84号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決
議案第85号	にかほ市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第86号	にかほ市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第87号	にかほ市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第88号	にかほ市プール条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第89号	市道路線の認定について	原案可決
議案第90号	市道路線の廃止について	原案可決
議案第91号	市道路線の認定について	原案可決
議案第92号	市道路線の変更について	原案可決
議案第93号	平成27年度にかほ市ガス事業会計その他未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第94号	平成27年度にかほ市水道事業会計その他未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第95号	平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第96号	平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第97号	平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第98号	平成27年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第99号	平成27年度にかほ市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第100号	平成27年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第101号	平成27年度にかほ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第102号	平成27年度にかほ市ガス事業会計決算認定について	原案認定
議案第103号	平成27年度にかほ市水道事業会計決算認定について	原案認定
議案第104号	平成28年度にかほ市一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第105号	平成28年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第1号）について	原案可決
議案第106号	平成28年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第2号）について	原案可決
議案第107号	平成28年度にかほ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第108号	平成28年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第109号	平成28年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第110号	平成28年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第111号	平成28年度にかほ市ガス事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第112号	平成28年度にかほ市水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第113号	にかほ市老人憩の家条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議提第7号	事務検査に関する決議について	原案可決

### 賛否一覽表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致でした。  
 ※菊地衛議長は採決に加わりません。

議席番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決結果	
議員名	渡部幸悦	佐々木雄太	佐々木春男	奥山収三	伊藤知	伊藤竹文	飯尾明芳	市川雄次	佐々木弘志	佐々木平嗣	小川正文	伊東温子	鈴木敏男	佐々木正明	宮崎信一	加藤照美	佐藤元	佐藤文昭		
議案第86号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第95号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第104号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議提第7号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

○：賛成 ●：反対

# 質 疑

**議案第87号 にかほ市立学校設置条例の一部を改正する条例について**

【問】 統合後の上郷コミュニティプールと上浜小学校プールの管理はどうなりますか。

【答】 地区の要望があれば市民プールとして運営していきたいと考えています。

【問】 協議事項はどのような形で残されますか。

【答】 統合準備委員会の中で記録をしっかりと残していきたいと思えます。

**議案第88号 にかほ市プール条例の一部を改正する条例制定について**

【問】 釜ヶ台小学校プールに関して、地域住民の理解を得て条例の削除ですか。

【答】 期間の取り決め

はなく、5年間の実績をもとに閉鎖の考えを示したところ、要望があり1年延長となりました。再度実績を説明し、概ね理解は得られたと思います。

**議案第104号 平成28年度にかほ市一般会計補正予算(第3号)について**

【問】 象潟小学校大規模改修工事実施設計委託料について、工事内容を伺います。

【答】 校舎・体育館の外壁の塗り替え、屋上の防水シートの張り替え、トイレの洋式化改修、各教室と廊下の床・天井・壁の一部張り替え、塗り替え、照明器具のLEDへの全面取り替え、水飲み場・手洗い場の増設、暖房器具の全面取り替え、防犯カメラの新設、火災報知器設備の取り替え、噴水設備撤去などと合

わせた一部外構工事が主な計画です。避難所としての改修の必要性については防災課と協議しながら進めていきたいと思えます。

# 討 論

**議案第86号 にかほ市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について**

佐々木春男議員

反対討論 改正の部分である能率給とは、農地の集積や遊休農地などの解消に尽力した委員等に与えるものです。が、そもそも農地の集積や遊休農地の解消などは農地委員の仕事の一部であります。能率給の部分は国からの交付金で賄うということ、市の財政負担にはならないとのことですが、国の強引な進め方には賛成できません。

**議案第87号 にかほ市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について**

伊東温子議員

反対討論 これまでの懇談会やアンケート調査でも市民の理解が得られたとは思われず、現象潟小学校への統合に対しての不安は払拭されていないとは思えません。提言を民意と捉えるならば、統合の時期をあわせるだけでなく学校建設の検討も行うべきと考えます。最終的に総合教育会議で決定した方針に変更した経緯と理由を、市民に説明する必要があります。市民の理解を得るため、説明会の続行を求め反対します。

**議案第95号 平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について**

佐々木春男議員

反対討論 緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助金返還金1,873万3,609円があります。市が事業主体だとして全責任を市に押しつけるのは不当であります。厚生労働省の要求した金額をそのまま返還し、市民の負担軽減を図らなかつた点には同意できないことを表明し、反対します。

**議案第104号 平成28年度にかほ市一般会計補正予算(第3号)について**

伊東温子議員

反対討論 計上されたほかの予算については賛成ですが、反対した議案第87号に関する予算が計上されているので、反対します。





伊藤 知 議員

# 無電柱化の推進を。

景観、防災面からも整備の必要性は理解する。

横山市長 答弁

**質問** 前川象潟2号線外道路改良時に電柱の地中化、避難所へのアクセス道路確保に向けた軒下配線や裏配線の推進、宅地造成等の際、積極的な無電柱化の推進を行うのか伺います。

**市長** 実施できる形を見極め、基盤整備を行う場合は用地を確保し、道路整備を進める際に無電柱化についても進めたいと考えています。軒下配線、裏配線については、実例を調べて可能か見極めたいと思っています。宅地造成の際の無電柱化は分譲価格に経費が反映されるので、特に小規模では困難と思います。

**質問** 無電柱化を実施計画に盛り込む考えはありますか。

**市長** 検討課題とさせていただきますが、前川象潟2号線の整備が具体化

した場合、道路整備、無電柱化に係る事業等について実施計画に盛り込みたいと考えます。

## 「緊急出動表示板」 に関して

**質問** 国道7号線の「緊急出動表示板」はどのような方式で、それに係る不具合等はありませんか。また、通行車両に認知されていますか。

**消防長** 無線式で、通信指令室で操作していません。設置してからこれまで、不具合等はありません。表示板の赤色回転灯、緊急車両の赤色灯及びサイレンにより、通行車両からの認識はあると考えています。

## 給付型奨学金の 創設を

**質問** 給付型奨学金創設及び支援メニューに関し

て伺います。

**教育長** 貸付金を積み立てている状況であり、給付型奨学金の創設は時間をかけて考えたいと思います。しかし、人口減少対策等の観点から、具体的なメニューを構築する必要が有ると考えています。

## 中学教員の 部活動に関連して

**質問** 市内の部活動外部指導者の待遇状況と、外部指導者派遣制度を創設しないか伺います。

**教育長** 平日の運動部は約2時間、文化部では2.5時間となっております。部活動に従事しない日を確保する等申し合わせ事項を順守しています。外部指導者は学校長が委嘱して、無報酬で協力していただいています。担当教員と外部指導者の連携

が良好であることなどから、今のところ必要ないと考えています。

## 工場跡地に 企業誘致は

**質問** 企業組織再編等による工場跡地に企業誘致の考えはありませんか。

**市長** 誘致は力をいれていくが、既存の工業用地を市単費で取得するのは難しい状況と思います。



▲ 7号線の「緊急出動表示板」



# 農業後継者対策を どのように考えるか。

国や県の制度を活用しながら、必要な施策を  
講じていく。

横山市長 答弁



加藤 照美 議員

**質問** 市内の集落営農組織数と経営状況、法人化に向け取り組んでいる営農組織数と、法人化に取り組めない組織の課題を伺います。

**農林水産建設部長** 現在20団体あり、構成員と面積で見ると、少ない組織は8人で約18ha、多い組織は40人で約92haです。この中で、3組織が法人化に向けて前向きに検討しています。法人化に取り組めない組織の現状として、米価の低迷等農業情勢の見通しが立たず、構成員の合意を得られないことがあり、こういうことが課題となっております。

**質問** 集落営農組織の高齢化率と、後継者不足の不安を抱える組織数を伺います。

**農林水産建設部長** 高齢化率は65歳以上が42%で

す。65歳以上の占める割合が5割を超えている組織を後継者の不安を抱えていると推測すると、20組織のうち4組織です。

**質問** 若い就農者の確保のため、親元就農への奨励金支給など市独自の対策の考えはありますか。

**市長** 親元就農への市単独の奨励金は考えていません。今後も国や県の制度を活用しながら、市も連携して必要に応じて対策を講じていきたいと思っています。

## ため池について

**質問** 「防災重点ため池」は市内に何カ所あり、自然災害発生時の被害想定と、対策を伺います。

**農林水産建設部長** 12カ所あり、うち3カ所は作成済みのハザードマップ

に、想定される決壊時の浸水区域、浸水深を示しています。残りは今年度作成します。今後も県からの指導・助言を受けながらハザードマップを作成し、関係地域住民への情報提供等を実施していきます。

## 積雪寒冷地の 避難所対策

**質問** 停電時でも避難所の温度の確保が必要と考えますが、対策はどの程度なされていますか。また、十分になければ今後どのように整備していくのか伺います。

**市長** 地域防災計画では、指定避難所において災害を想定した暖房機器の備蓄または保有数を定めておりません。災害発生時は、各種企業等と締結している災害協定を活用し、避難所の環境確保に努めたいと思います。

## にかほ市で生まれた 歌で活性化を

**質問** にかほ市で生まれた3曲の歌を公共施設等で流し、活性化させる考えはありますか。

**市長** 市外からの集客が見込まれる「にかほつと」等において、営業時間の一部に、にかほ体操の歌を流すことを検討したいと思っています。



▲ 稲刈り間近の稲穂



佐々木平嗣 議員

# 日本の渚百選・夕日百選を活用し、 観光客を呼び込むのはどうか。

百選の地ということだけでは難しい。地元の魅力を発揮した観光施策を展開したい。— 佐藤商工観光部長 答弁

**質問** 象潟海水浴場をビーチクリーナーで清掃しているようですが、小さなガラス破片やその他のゴミが残っています。もう少しきれいにできませんか。

**農林水産建設部長** 市内4カ所の海水浴場では、シーズン前に専用のトラクターによるかき起こし、クリーナーによるゴミのすくい取りを行っています。象潟海水浴場は、さらに、民間事業者、またボランティアによるクリーナーと人手による清掃を行っています。今後可能な限り砂浜の環境美化に努めていきます。

**質問** 海水浴場に上がる漂着物や海藻等はそのように処理されていますか。

**農林水産建設部長** 海水浴場の漂着物の処理につ

きましては、可燃ごみと不燃ごみについては、にかほ市の環境プラザ等で運搬処理しております。漁網やロープ・流木等については、秋田県に依頼し処分いただいております。海藻類については、海水浴場の脇に堆積しているのが現状です。

**質問** 近年、海水浴場に漂着物が多く入ってきています。海流などの変化や他の要因があるのか、原因は調査していますか。

**農林水産建設部長** 海流調査を含む原因調査は行っておりません。環境省では平成22年から平成26年度において、全国7カ所で漂着ゴミの実態調査を行って公表しております。

**質問** 日本の渚百選・夕日百選を活用し、観光客を呼び込むことを考えて

はいませんか。

**商工観光部長** 渚百選・夕日百選の地は全国に多数あり、百選の地ということだけでは観光客を呼び込むことは非常に難しいものと思われま。観光スポットや自然景観などの景勝地のアピールも大事ですが、その背景にある歴史や文化なども含めた地元の魅力を発揮した観光施策を展開し、誘客交流人口の拡大に努めていきたいと考えています。

## 道の駅象潟「ねむの丘」及びにかほっとなつて

**質問** ねむの丘の「ねむの木」は少ないわけではありませんが、黒松が多いと感じているお客様に「ねむの木」と象潟の関係を意識させる方策を考えてはいかがでしょうか。

**市長** 道の駅「象潟」は、九十九島にもう一つ新しい島の誕生という構想をもとに整備されましたので、黒松の植栽が行われました。ねむの丘の名称はその後公募により、松尾芭蕉の句から命名されたものです。現在、ねむの丘の由来を想定させるものとしては、正面玄関口及び西施の顔出しパネル、これに句を紹介しております。来年度の予算でねむの木の植栽を計画しています。



▲「ねむの丘」の黒松

# 現在の人材育成の取り組みで 期待する効果を得られるか。



市川 雄次 議員

現時点では評価技術は確立されていないと  
考える。

横山市長 答弁

**質問** 今般、市が導入した人事評価はどういうものですか。評価基準と評価項目、評価結果をどのように活用していくものとしたのか伺います。

**市長** 評価は業績評価と能力評価の2つで、評価シートにより判定を行います。業績評価の評価項目は、職員個々が担当する業務で設定した目標と重要度、難易度、達成度としています。能力評価の評価項目は①責任感、誠実性、公平性。②規律性。③認識力、判断力。④創造力、創意工夫。⑤表現力。⑥計画性、正確性、合理性。⑦根気、積極性。⑧共働性、組織管理能力です。

が必要である。⑤短期間での成功を要するなど、示された12項目のうち該当する項目の数により設定しております。達成率については、達成された時期や内容など実績に応じて示されたパーセンテージから、選択する内容になっていきます。

能力評価では、①極めて高い。②上位にある。③標準的。④やや劣る。⑤能力が低いので5段階評価としています。

**質問** 人材育成という観点から、これまでの職員研修に対応する評価と、これからの人材育成のための取り組みの大きな違いは何ですか。

**市長** 多様な住民ニーズに対応出来る職員の育成及びスキルアップを図るため、県との合同研修メニューから職員みずから選択できる能力開発研修

などに参加させ、また、市町村アカデミーなどを活用して、プロ職員の育成につなげたいと考えています。

**質問** 人材育成の推進は、職員研修計画に基づくとしています。重要性を考えると、重要柱とするために人材育成基本計画策定の必要性をどのように考えていますか。

**市長** 人材こそが最も重要な経営資源であること念頭に、人材育成に関する基本的な考え方や人を育てる総合的な取り組み目標を掲げています。

**質問** 現在の人材育成の取り組みで、市長が期待する効果を十分に得られると判断されていますか。

**市長** 人事評価の試行結果では、自己を厳しく、

しかもシビアに評価する職員、あるいは反対に甘い評価をする職員など個々で評価基準の捉え方に大きな差が表れています。現時点では評価技術は確立されていないと考えています。



▲平成28年度新入職員研修会





鈴木 敏男 議員

# 庁舎一体化等公共施設の 再編や統合は。

住民検討会を設置して検討したい。

横山市長 答弁

**質問** 「第三次にかほ市行財政改革大綱」では、機構・組織改革の実施と同時に、分庁方式を検証しなければならぬと思っています。庁舎の一本化については、市民の利便性が優先されるべきと思いますが、説明をお願いします。また今後の方向、手順等を伺います。象潟庁舎に一本化することは、合併理念に叶うものと考えますか。

**市長** 6月定例会では、建築年次や建物の規模から、象潟庁舎への一本化が現実的ではないかと答弁しましたが、決定はしていません。当然、市民の利便性を第一に考えなければなりません。方向、手順としましては、公共施設等総合管理計画の中で住民検討委員会を設置し、基本線が出た場合にはそれに従い、行政懇談会や地区説明会で意見を伺う機会を設けな

ければならないと思います。当然市民に理解を深めていただく取り組みをしなければならぬと考えています。住民サービスの低下をまねかないことを最優先として、状況に応じた事務組織や機構のあり方を検討するのは、合併理念に反するものではないと考えます。

**質問** 説明会での院内診療所・小出診療所を旧小出小学校へ移転との話の真意を伺います。

**市長** 診療所の老朽化や冬期間の交通機関の事情等から、一つの方法ではないかと、あくまでも「例えば」として言ったものです。

## 高齢者の 交通安全対策は

**質問** 近年の交通事故の特徴のひとつは、高齢者の死者数の増加です。

高齢者の交通事故対策を伺います。また、「にかほ市交通安全対策会議条例」を制定し、「にかほ市交通安全計画」を作成していますが、協議の視点と策定した計画について伺います。

**市民福祉部長** 歩行者や自転車運転の際の対策として、体験型・参加型講習会を通して、意識の高揚を図り、反射材着用の啓発推進を実施しています。70歳以上の高齢者が、免許更新の際、運転適性能力をチェックする安全教育を実施しています。

にかほ市交通安全対策協議会で、人命の尊重、交通社会を構成する人、交通機関及び交通環境に視点を当て、交通事故防止に取り組むための協議を行なっていたきました。「にかほ市交通安全計画」は、少子高齢化、交通事故事情等の変化に

弾力的に対応させ、重点的かつ効果的に実施するための計画としていきます。

**質問** 高齢者の交通安全への今後の支援策を伺います。

**市民福祉部長** にかほ警察署及び関係団体と連携を図りながら、安全教室や講話、体験型講習会への積極的な参加を促します。これにより、より一層、高齢者に対する交通安全教育を推進していきたいと考えています。



▲高齢者向け交通安全教室

# 今後の企業誘致の進め方は。



小川 正文 議員

本市の特徴を生かした多様な取り組みが必要  
と考える。

——— 横山市長 答弁

**質問** 企業が求人募集しても人が集まらないこのような現状を、市はどのような捉えていますか。

**市長** 本荘由利管内来春卒業予定者の高校生で、県内就職希望者は187人、それに対して企業からの求人数は277人と、大幅に求人数が超過しています。

市内若年者の人口減少により必要な人材の確保が難しい状況です。若者の市内定住やUターン施策の充実とともに、企業が雇用環境の充実を図ることも大切と考えています。

**質問** 今後どのような方法で企業誘致を進めていくのか伺います。

**市長** 地域の産業構造を変えるような、大型工場の立地は難しいと考えています。ものづくり企業のまちとして、高い技術

力が集積している本市の特徴を生かした多様な誘致の取組みが必要と考えています。

**質問** 本市の空き工場数と、工業団地の整備、空き工場の活用は今後どのように考えていくのか伺います。

**市長** 空き工場は1件です。多様な就業環境を創出するために、いろいろな機会を通じて情報を発信していきたいと思えます。工業団地は秋田県とにかほ市が一緒になってつくれないかと、知事、県会議長等にその趣旨でお願いしてきたところですが、こうした活動をしながら、工業用地を整備したいと思っています。

**質問** 仕事づくり重点プロジェクトの航空機産業の振興と、専門的な人材の育成の取組みについて伺います。

**市長** 「にかほ市総合戦略」の成長分野への事業展開と、高い技術力を持つ本市の企業が航空機産業へ参入する際の支援は重要な課題と位置づけ、航空機内装メーカーへの訪問と研修、航空機エンジンメーカーでの研修を計画しています。

**質問** にかほ市新産業創出プロジェクトの成果と今後の進め方について伺います。

**市長** 本プロジェクトは平成24年から平成26年までの3年間、市内産業の活性化に向けて、新規産業を創出する連携システムの構築と南アジアにおける事業展開を推進する先進事例の確立が課題でした。

プロジェクトは平成26年で終了していますが、引き続きその活動趣旨を継続している企業に対しては、可能な支援は行っ

てまいります。

**質問** 今年度から始めた本市の無料職業相談窓口の実績について伺います。

商工観光部長 就職相談を受けた方が14名、そのうち求職者登録を行った方が9名、求人紹介を行った方はゼロでした。首都圏等で開催された移住部屋等の個別相談窓口利用者は9名となっております。



▲ 航空機産業セミナーの様子

# 「公共施設等総合管理計画」 策定の進捗状況は。



佐々木弘志 議員

所管課とのヒアリングを行いながら、計画の素案づくりに取りかかる。—— 横山市長 答弁

**質問** 「市行財政改革大綱(第3次)」によれば、公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を盛り込んだ「公共施設等総合管理計画」を策定するとしています。「公共施設等総合管理計画」の策定の進捗状況について伺います。

**市長** 固定資産台帳との突合による計画対象施設の把握と、現公共施設の更新費用の推計作業を終えました。それにより、財政面からの全体的な方向性を検討する材料がそろいましたので、今後は所管課とのヒアリングを行いながら、計画の素案づくりに取りかかります。

**質問** 一部マスコミで「市庁舎、象潟に一本化」と、あたかも決定したかのように報道されていますが、真偽のほどについて伺います。

**市長** 私が答弁した趣旨は、分庁方式を見直す時期に来ているとの考えを示したものです。そして、現有庁舎の建築年次や建物の規模を考へ合わせると、象潟庁舎が現実的ではないかと申し上げたところでした。しかしながら、このことは決定したものではありません。分庁方式を見直すには、市民や議会の理解が不可欠ですので、市民に対して丁寧に説明していくことが必要と考えています。

**質問** 管理計画の策定に当たり、市民のコンセンサスを含めた今後の手順を伺います。

**市長** 9月中旬に議論のたたき台となる素案を作成する予定です。それをもって10月以降に住民検討会へ諮り、所管課とのヒアリング・検討を行い、10月下旬から11月中旬に

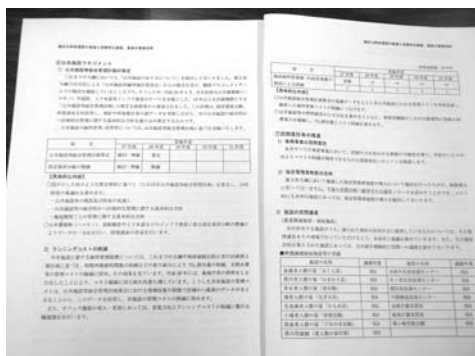
かけて議会や自治会長等への説明などを実施したいと考えています。そして1月には、修正を加えた計画案によりパブリックコメントを実施し、2月中に最終案を作成し、3月には成案として公表したいと考えています。

**質問** 庁舎をどこかに一本化するということを決め込むことなく、検討委員会の委員、合併時の合併協議会の委員、高齢者の方々、青少年の皆さん、女性の立場からの意

見等々、幅広く意見を伺いながら静かに議論を高めていただきたいと思います。市長の考えをもう一度お伺いします。

**市長** 幅広く意見を求めてということですが、市民の皆さんに説明するにしても、判断材料が必ず必要となつてきます。

例えば、一本化した場合にはどのくらいの経費がかかるのかなどの資料を積み上げながら市民の意見を聞き、総合的に判断をしていかなければならないと考えています。



▲にかほ市行財政改革大綱(第3次)



# 法改正による介護保険利用者の負担増への対応は。

給付と負担のバランスから、やむを得ないと考える。

——— 横山市長 答弁



佐々木春男 議員

**質問** 一定の収入のある介護サービス利用者の自己負担を1割から2割に引き上げましたが、負担が増えた方はいるのか伺います。

**市民福祉部長** 食費・居住費が増えたのは86名、介護サービス利用料の増は67名です。なお、負担増により施設を退所された方はおりません。

**質問** 要介護認定1・2の方は、特養の新規入所対象から外されましたが、市の対応と支援について伺います。

**市民福祉部長** 法改正前から入所されている方は引き続き入所できます。ただし、入院等で一旦退所すると、要介護3以上でなければ再入所できないことから、施設利用者等に繰り返し説明をしています。市独自の支援はありません。

せんが、ケアマネージャー等を通じて、要介護者に合ったケアプランを家族と一緒に作成しています。

## 国保税滞納の状況とその原因は

**質問** 国保税の滞納状況と、その原因を伺います。

**財務部長** 平成28年度の滞納状況は、441世帯、約1億4,771万6千円で、年々減少しています。

滞納原因は、事業不振や所得の減少、失業が主なもので、短期間で滞納を解消することは難しいと考えています。



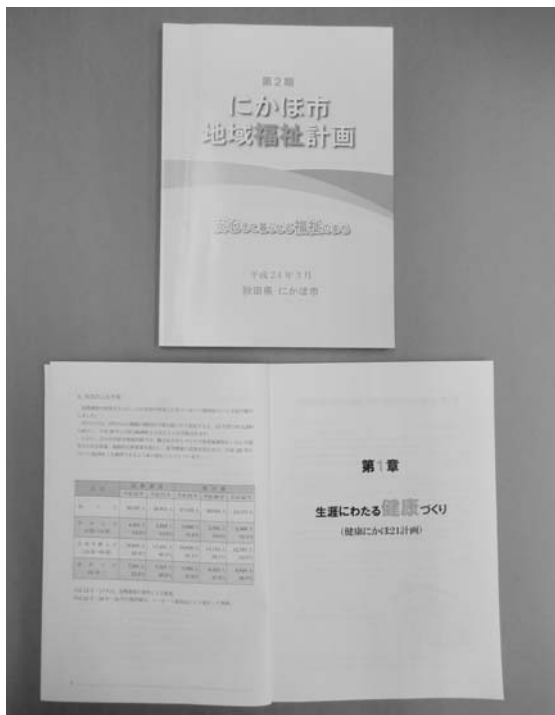
## アルコール健康障害の対策を

**質問** アルコール健康障害に対する計画策定の必要性を伺います。

**市長** 現段階で計画策定する考えはありませんが、今年度作成する「第3次健康にかほ21計画」で、依存症予防や相談支援など、関係する機関と連携しながら、取り組みの強化をしていきたいと考えています。

**質問** 本市のアルコール健康障害者の実情を伺います。

**市長** 対象となる方の実情全てを把握することは難しいが、本市の40歳から74歳までの特定健診受診者2千人のうち、4割に飲酒習慣があり、4.9%が多量飲酒しているとの結果もあります。これは、国の2.7%を大きく上回り、秋田県の4.6%を超える数字であります。



▲ にかほ市地域福祉計画



伊東 温子 議員

## 象潟地域3小学校の統合について 住民の納得は得られたと思うか。

理解を得ることのできない部分は、これから  
解消するよう努力する。—— 齋藤教育長 答弁

**質問** 総合教育会議の方針をはっきりと提示して、3回の懇談会の意見を踏まえた具体的な対策や方針を説明してほしいかと思う。住民の皆さんの納得は得られたと思いますか。

**教育長** 保護者や地域住民にとつては、現時点で全てにおいて納得いく回答ではなく理解を得ることができない部分もあると思います。これから統合に向けて不安材料を一つ一つ解消するように努力したいと考えています。

**質問** 3地区全体での説明会で「平成30年に統合した後のにかほ市、そして、象潟地域の将来的な小学校のあり方、構想が出されていないので、みんなが心配しているのだと思います。」という意見にどう答えられましたか。また、構想がありましたら併せて伺います。

**教育長** 象潟地域の3小学校の統合が進めば、平成21年に提出された、にかほ市学校教育将来構想策定委員会の提言については、ほぼ実現したことになりました。その後の構想についてはまだありませんと、申し上げてまいりました。今後の構想については、全市が一体感を持ちながらまちづくりの一環として、検討していかなければならない大きな課題だと思っております。

**質問** 今年度第1回総合教育会議で、象潟地域3小学校の統合は平成30年をめどに、という提言に添い進めていくべきだと述べています。理由として、院内小学校と小出小学校は平成21年度の提言どおりに統合しているの、象潟地域の統合が提言どおりに進まない、仁賀保地域の人が黙っていないだろう、との説明

がありました。この発言はどういうことですか。

**教育長** 教育委員会としては、これまで検討委員会の提言やアンケートを市民の声として強く受け止め、仁賀保地域の釜ヶ台小学校、小出小学校の

統廃合を実施してきましたが、もし象潟地域において、この提言を見直しするということになりますと、提言どおりに統廃合を行ってきた仁賀保地域との整合性がなくなるということを申し上げたかったわけです。



▲象潟地域の3小学校

# ゴミの不法投棄の見回り範囲は。

主に林道や幹線道路沿い、海岸線の見回りを行っている。

伊東市民福祉部長 答弁



奥山 収三 議員

**質問** 象潟町の公園に隣接する道路上に、7月に行われたクリーンアップ作業時に刈られたと思われる草が数か所に集積されたままでした。この公園の管理する所管はどこか伺います。

**農林水産建設部長** 秋田県が管理する漁港施設となっており、所管も同じく秋田県となっております。しかし、県にかほ市は象潟漁港公園施設の管理運営に関する協定を結んでおり、公園部分につきましてはにかほ市が行うということで農林水産課が窓口です。

**質問** 市民あげてのクリーンアップ作業ですが、作業後の点検や確認等を行い、未処理のゴミ等は市の方で処理されたかどうかと思えますが伺います。

市民福祉部長 クリーン

アップ当日は、担当課の職員が作業時の状況確認のため巡回はしておりますが、作業後の点検や確認、集積ゴミの処理に関しては、それぞれの自治会で行い、運搬処理を行っております。

**質問** 市ではゴミの不法投棄の見回りを行っていることと思いますが、担当される方の見回り範囲はどのようになっているのか伺います。

**市民福祉部長** 市で委嘱している不法投棄監視員は10名です。象潟地区4名、金浦地区2名、仁賀保地区4名となっております。見回りの範囲は、象潟地区2班集体制で象潟と上郷地区、象潟と上浜地区。金浦地区は金浦全域。仁賀保地区も2班集体制で、平沢と釜ヶ台地区、院内と小出地区、2名1組で月3回程度行っ

ております。場所については特定していませんが、主に林道や幹線道路沿い、海岸線などの見回りを行っている状況です。

**質問** 不法投棄の警告看板がなかなか見えないと思っておりますが、今後の設置計画を伺います。

**生活環境課長** 不法投棄看板は、今年度予算内で制作しています。在庫もありませんので、通報や要望があれば設置していきます。

**質問** 3月の議会で質問しました象潟町荒屋下の放置と思われるポットについて対処されたことと思えますが、その後の経過を伺います。

**市民福祉部長** 秋田県漁業協同組合に所有者の確認を依頼して、現在も調査中であります。今後の

対応としましては、引き続き所有者の確認を行っていますが、所有者が判明しない場合は不法投棄物扱いとなり、土地の所有者の責任において処分することになるため、秋田県・にかほ市・貸借している漁業協同組合でポットの撤去に関し協議することになると思えます。



▲地域のクリーンアップ活動



# 総務常任委員会

本委員会に付託されました総務部・消防本部における、平成27年度一般会計決算、平成28年度一般会計補正予算は、全員の賛成により認定・可決としました。

## 一般会計決算特別 総務小委員会

### ●議案第95号

平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

【質問】財産管理費28万2千円、情報管理費58万8千6百円が予備費より流用されています。経緯を伺います。

【答弁】28万2千円の充当については、組織再編及び人事異動に伴う金浦庁舎の電話機等、案内表

示の修繕に要したものです。3月定例会後に組織再編や人事異動の内示があり、平成26年度補正予算及び平成27年度当初予算での対応が不可能であったことから、予備費で対応させていただいたものです。

【質問】小出診療所へのコミュニケーションバスの乗り入れ検討はされましたか。

【答弁】小出診療所への路線変更については、平成23年か平成24年ころに検討された経緯があったと記憶しています。その後、後に車両を更新する時期がありました。実際の更新時に小型化の実現ができなかったために、現行の運行路線となっておりません。

公共交通会議が組織を改め、地域公共交通活性化協議会とし、新たにかほ市の公共交通網の形成計画を今年度策定するとしています。その中でこの課題の路線変更が可能か、変更も含めて検討し計画策定をしていくところでです。

【質問】定住奨励金について、平成27年度では、定住された方で対象とならない事例はありましたか。

【答弁】奨励金の対象となつた世帯は9世帯ですが、住宅取得の対象となつた世帯は2世帯です。他の7世帯については、旧規則を適用しておりますが、移住された方々は人数に応じて支出しています。

古住宅はだいぶ下落しているようです。同じ基準で同額の支払いとなりますか。

【答弁】移住に対して100万円補助となりますので、新築でも中古住宅でも100万円となりますが、これは住宅を取得するための奨励金ではなく、転入していただいたことに対する奨励金です。

## 一般会計予算特別 総務小委員会

### ●議案104号

平成28年度にかほ市一般会計補正予算（第3号）について

【質問】常備消防費1,740万9千円の人件費計上誤りについて、今後の防止策を伺います。

【答弁】今後の対応策としては、二重三重のチェック体制を強化していきます。

ます。

もう一つの方策として、人事給与システムとの連動が考えられます。しかし、このシステム連動には多額の費用が見込まれることから、今後の検討課題と考えていきます。

今後は、細部にわたりチェック機能を強化し、緊張感を持って対応していきます。

総務常任委員長

佐藤

元



▲総務常任委員会の現場踏査

# 教育民生常任委員会

本委員会に付託された議案は、条例改正4件・歳入歳出決算認定4件・補正予算関係4件の計12件です。全議案とも全員の賛成により可決・認定と決しました。但し、議案第88号・第113号に

【答弁】3小学校の校長・教頭・PTA会長・副会長・地域代表・学識関係者の20数名で構成し、教育関係・学校生活関係・PTA関係の大きく分けて3つのことに關して協議します。

## ●議案第98号

平成27年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

の上程を基本的に同時に行うべきですが、予算を平成28年第2回定例会に上程しながら、条例改定を今議会に上程する状況を鑑み、本委員会では付帯意見を付け加えました。

【質問】被保険者は今後どのように推移すると思われませんか。

【答弁】後期高齢者の保険者は団塊の世代が75歳に到達していくということもあり、今後増加の1途だと思われま

## ●議案第87号

### にかほ市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について

【質問】本年10月に立ち上げる統合準備委員協議会のメンバーは、どのような協議をするのか。

## 一般会計決算特別教育民生小委員会

議案第95号中、市民福

祉部・教育委員会に関する事項を審査し、全員の賛成により認定と決しました。

## ●議案第95号

平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

【質問】灰売却料とは何ですか。

【答弁】収骨した後の残り灰であり、灰の中の貴金属等に価値があることから少しでも収入が得られるように売却したものです。

【質問】不妊症・不育症の現状について伺います。

【答弁】特定不妊治療の人数は、平成27年度延べ24名であり、前年度より延べ11名増えています。

【質問】防災副読本、600冊は市内小中学校全てを贈えますか。

【答弁】小学校3・4年生の学習の為に持っているもので、児童一人ひとりに配布するものではありません。

【質問】フェライト子ども科学館の入館者数減について、どのような対策をしていますか。

【答弁】直接出向いての営業はできませんが、年度始めに秋田県内全ての小学校・幼稚園・保育園にパンフレットと案内文書を郵送したほか、庄内地方にも同様に案内しPRに努めています。

## 一般会計予算特別教育民生小委員会

議案第104号中、市民福祉部・教育委員会に関する事項を審査し全員の賛成により可決と決しました。

## ●議案第104号

平成28年度にかほ市一般会計補正予算(第3号)について

【質問】象潟小学校大規模改修工事設計委託費の説明で、総工費が約4億円とのことですが、財源内訳は教育委員会で答弁

できませんか。

【答弁】資金の内訳は答弁の範疇ではありませんが、知り得る範囲で答弁いたしますが、補助金以外は合併特例債を充当すると伺っています。

## ●付帯意見(抜粋)

予算と関連改定議案は一緒に上程するべきであります。

前川老人憩いの家「やすらぎ荘」は、同施設の廃止議案改定の上程がされないまま、解体工事が行われていました。執行部の管理体制が大きく問われるものであり、法を順守するべき行政がこうしたことを行うことは、行政に携わる人として資質に欠け、憂慮するべきもので遺憾であります。議会においても監視機能のあり方や充実強化に努め議会改革を前進させていかなければなりません。

教育民生常任委員長

伊藤 知

# 産業建設常任委員会

本委員会に付託された、議案15件は全て認定・可決と決しました。

## ●議案第89号

市道路線の認定について

## ●議案第86号

にかほ市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

【質問】農業委員会の委員の能率給の具体的内容について伺います。

【答弁】1つは、農地利用の適正化を推進するための活動を行った実績に応じて支給するもの。2つ目は、成果実績に応じた交付金です。現在、交付金の算定には至っておりませんので、今回の補正予算には計上していません。

## ●議案第95号

平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

【質問】道路の必要性について伺います。

【答弁】都市農村センターから国道7号線に出る際には交通量も多く、非常に見通しが悪く危険であること、車両の往来が多く、現道の狭い道では交差も困難であることです。

## ●議案第90・91・92号

市道路線の廃止、認定及び変更について

【質問】市道の長さはどう変わりましたか。

【答弁】日沿道関連の廃止、認定及び変更であり、4, 193mの延長となりました。

## 一般会計決算特別 産業建設小委員会

### ●議案第95号

平成27年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

【質問】ナラ枯れ、松くい虫の被害が蔓延しています。山形県と遊佐町、酒田市が連携した協議会を立ち上げたと聞いていますが、本市の今年の進捗状況を伺います。

【答弁】秋田県では、県と国が公益性の高い高度公益機能松林、被害拡大防止林を位置づけ、長い計画ではなく実態に即した計画で実施しています。被害に波があり、庄内地方から連鎖してくる状況で増えてきています。

【質問】地区要望として、道路橋梁維持費から15件、排水路維持費から14件、河川維持費から4件の工事を発注していますが、簡易的なものを除

いて、地区要望はどの程度消化していると認識していますか。

【答弁】昨年度の地区要望は全体で289件あり、その内建設課関係は169件となっていました。内、工事請負費では33件、修繕等に対応したものを含めると82件で、約49%について対応しています。

【質問】「地方創生地域消費喚起・生活支援」の商工会共通商品券補助金2,300万円については、平成27年度限りの事業になりますか。今後実施されますか。

【答弁】共通商品券事業は、これまでも市単独予算で実施してきており、28年度も300万円、プレミアム率10%で実施しています。過去には市内の経済状況が厳しい状況を見て、2回追加で実施した経緯がありますが、要領では300万円の規

定があり、今回は7月に1回実施しています。

## 一般会計予算特別 産業建設小委員会

### ●議案第104号

にかほ市一般会計補正予算(第3号)について

【質問】除雪費の賃金や、委託料が昨年度と比較して増加しているのは、今年度の労務単価が上昇したとの解釈でいいのですか。

【答弁】除雪費は実績により計上しています。昨年度は雪が少なかった為、例年を参考としたため昨年度より増加しています。今年度上昇した労務単価を使用する為、単価についても上昇する見込みですが、現在正確な算出は行っていません。

産業建設常任委員長

宮崎 信一



# 議会運営委員会研修報告

## ● 通年議会(通年会期制)導入の可能性について

### 1 視察先・日時

① 福島県小野町 (7月25日)

② 宮城県蔵王町 (7月26日)

### 2 研修視察内容

通年議会の導入検討に向けて、地方自治法改正後に通年会期制を採用した小野町と、改正前から運用で採用していた蔵王町の両町から、その目的と効果、今後の課題等について説明を受けました。

### 3 通年議会を導入することの目的と効果

#### (1) 効果

- ・ 議長権限で本会議を開催できる。
- ・ 委員会を臨機応変に開くことができ、災害時等に議会の主体性、機動性が発揮できるようになった。
- ・ 専決処分を制約できる。
- ・ 議員の意識改革が図ら

れた。

#### (2) 今後の課題

- ・ 当局側が通年議会を理解しきれていない。必要性に応じた議案提案などの工夫が必要である。(小野町)

・ 専決指定事項が拡大してしまった。(小野町)

なお、蔵王町では、通年議会を導入したことによるデメリットは一切ないとの意見でした。

### 4 研修視察の所感

法律上、議会がその機能を発揮できるのは議会が開会しているときだけです。

現在、にかほ市議会は、定例会の回数を年4回と定め、定例会が終わるごとに議会が閉じられています。

通年議会にすれば、会期は1年間となり、常に議会が開かれている状態となるので、議会(特に委員会)による調査機能と監視機能が常に働いていることとなります。

# 広報広聴委員会視察報告

## ● インターネットによる議会中継について

### 1 視察先・日時

① 秋田県仙北市 (8月22日)

② 岩手県雫石町 (8月22日)

③ 秋田県横手市 (8月23日)

小野町と蔵王町が通年議会を導入した背景には、住民による「議会は何をしているのか」という批判がありました。

同様の批判は、どこの地方議会にも多少の差こそあれ、常に存在します。私も議会は、この批判に真摯に向き合わなければなりません。議会が真に市民の方々に理解されるためには、「徹底した情報公開」と「議会機能の強化」が欠かせないと思います。

議会運営委員長  
市川 雄次

### 2 研修視察内容

「議会の映像配信」をテーマに、インターネットによる議会映像配信を導入している3市町の議会を視察しました。

### 3 議会の映像配信について

仙北市は無料の動画共有サービスを活用して、ライブ中継とアーカイブで配信しており、導入にかかった初期費用は特にないとのことでした。

議会開会中の配信については、外部委託契約を払い、年間140万円ほどの費用はかかっていますが、比較的低コストで配信していました。ただ、無料の動画配信サービスでは途中で広告宣伝が入り込んで来るなどのデメリットがあるようでした。

雫石町と横手市は動画配信のための設備として、マイクやカメラやモニターなどを導入し、議会事務局スタッフが機器

の操作をしながら議会のライブ中継をしています。

### 4 研修視察の所感

にかほ市議会基本条例に「開かれた議会を目指す」ことが明記されています。

かつては「開かれた議会」として、一般住民の方々が議会傍聴に来やすい環境整備をとることで、「サンデー議会」や「ナイター議会」などの導入が検討されましたが、いずれも一時的かつ断片的なものになりがちで継続するには困難でした。

私たち議会は、近年の情報技術の伸展により発想の転換が必要となっていきます。もちろん、議会を傍聴してもらうための取り組みは大切ですが、インターネットやスマートフォンなどによる情報発信により、「来てもらう議会」から「見てもらう議会」へと考え方を変えていく必要があるのではないのでしょうか。

議会広報広聴委員長  
飯尾 明芳

# 議会報告会を開催します!

平成28年度議会報告会を開催いたします。

議会報告会は、議員が直接地域に出向き、皆様に議会活動の報告や市政に関する情報をお伝えするとともに、意見交換や、要望、提言をお聴きするものです。今回の報告会は9月定例会で審議した議案などについての報告をいたします。どなたでも、どちらの会場でも参加できますので、お気軽においでください。お待ちしております。

## 《開催日程》

地区	開催日	場所	担当班	時間
仁賀保	11月14日(月)	桂坂自治会館	1班	18:00 ～ 20:00
	11月15日(火)	田爪自治会館	2班	
金浦	11月7日(月)	金浦公民館	1班	
	11月9日(水)	かもめ荘	2班	
象潟	11月7日(月)	荒古屋会館	2班	
	11月16日(水)	島町内会館	1班	

## 《班構成》

班	議員名
1班	飯尾 明芳, 佐藤 元, 伊藤 竹文, 市川 雄次, 佐々木 正明 佐藤 文昭, 佐々木 弘志, 佐々木 雄太, 鈴木 敏男
2班	佐々木 春男, 宮崎 信一, 伊東 温子, 伊藤 知, 佐々木 平嗣 加藤 照美, 小川 正文, 渡部 幸悦, 奥山 収三

## 《意見交換テーマ》

- 『議会改革』について皆様のご意見をお聞かせください。
- ・市議会に求めるものはなんですか？
  - ・議会にどのようなイメージをお持ちですか？



広報広聴委員会は、「市民の皆様と議会の結びつきをより強めるため」とこれまで何度か他市町村で視察研修を行い、より読んでもらえる「議会だより」づくりを心がけてまいりました。皆様のご感想はいかがでしたでしょうか。また、議会報告会の方法や、議会のネット配信なども研修してきました。これらを生かし、より市民と議会の結びつきを強めたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻、よろしくお願いいたします。

広報広聴委員会  
副委員長 佐々木春男

編集後記